

芸術専門学群

芸術専門学群

専門基礎科目(共通)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設
YAA1011	美術史学概論	1	1.0	1・2	春AB	火1	5C213	寺門 臨太郎, 林みちこ, 水野 裕史, 武田 一文	美術史学目的、対象、方法論の基礎について、領域担当教員各々の専門分野に応じて具体的な事例を挙げながら講述する。	オンライン(オンデマンド型)			芸術専門学群
YAB1011	芸術支援学概論	1	1.0	1・2	春AB	金3	5C317	石崎 和宏, 直江 俊雄, 吉田 奈穂子, 箕輪 佳奈恵	現代社会における芸術活動の環境形成を支援するための理論と方法について、基礎的な知識を学ぶ。	対面			芸術専門学群
YAC1011	洋画概論	1	1.0	1・2	春AB	火1	5C317	星 美加	西洋絵画史・日本洋画史の一連の流れと関係について概説し、今日に至るまでの日本の洋画について理解を深める。同時に西洋美術史、洋画史上の主要な画家とその作品の美術史的意義について学ぶ。	対面			芸術専門学群
YAC1012	素描基礎演習1	2	2.0	1・2	春C	火・金4,5	5C109	仏山 輝美, 程塚 敏明, 福満 正志郎, 山本 浩之, 諏訪 智美, 星 美加	静物をモチーフとした素描(木炭または鉛筆)により、基礎的な表現力と創造的な感覚を養う。各課題の終了後、テーマのチェック及び講評を行う。	人数制限あり 実務経験教員 対面	△	本学大学院に在籍する者又は本学出身者に限る	芸術専門学群
YAC1112	油彩画基礎演習1	2	2.0	1・2	春AB	火5,6	5C303	星 美加	油彩画の制作に取り組み、その表現効果に対する理解を深め、素材に対する基本的知識・技能を養う。	人数制限あり 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAC1122	油彩画基礎演習2	2	2.0	1・2	秋AB	火5,6	5C303	仏山 輝美	油彩画の制作に取り組み、その表現効果に対する理解を深め、素材に対する基本的知識・技能を養う。	人数制限あり 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAD1011	版画概論	1	1.0	1・2	春AB	金3	5C316	田島 直樹	版画を理解する上で重要な技法についての概説。版画の基本的4版種について、その発生、原理、制作手順、作品例について解説する。	対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAD1012	版画基礎演習	2	2.0	1・2	秋AB	火5,6	6A105, 工房C204	田島 直樹, 湯澤 美麻	ふたつの異なる版種の版画制作を通して、版表現の幅広さを体感する。本授業では、エンディング(腐蝕銅版画)とスクリーンプリントの作品制作を行なう。	人数制限あり 実務経験教員 対面 版画概論を履修しておくこと。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAE1011	日本画概論	1	1.0	1・2	秋AB	火1	5C406	程塚 敏明, 諏訪 智美	絵画の中でジャンル分けされる「日本画」とは何か。その基本的意味及び特徴等について日本絵画史をたどりながら、技法・材料・概念の変遷を考察し、現代の日本画に対する理解を深める。	対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAE1022	素描基礎演習2	2	2.0	1・2	秋C	火・金4,5	5C109	仏山 輝美, 程塚 敏明, 福満 正志郎, 山本 浩之, 諏訪 智美, 星 美加	静物をモチーフとした素描(木炭または鉛筆)により、基礎的な表現力と創造的な感覚を養う。各課題の終了後、テーマのチェック及び講評を行う。	人数制限あり 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAE1112	日本画基礎演習1	2	2.0	1・2	春AB	火5,6	アート&デザイン実習室1	程塚 敏明	モチーフ(リンゴ)の細密写生を基に、水干絵具による日本画制作を行う。日本画材料に対する基礎的知識・技能を養う。	人数制限あり 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAE1122	日本画基礎演習2	2	2.0	1・2	秋AB	火5,6	アート&デザイン実習室1	程塚 敏明	モチーフ(鳥の刺繍)の細密写生を基に、水干絵具・岩絵具による日本画制作を行う。日本画材料に対する基礎的知識・技能を養う。	人数制限あり 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAF1011	彫塑概論	1	1.0	1・2	秋AB	火1	5C407	宮坂 慎司	彫塑の意義、特質その他彫塑全般について専門的立場から、その概要を理論的に解明する。意義については語彙から説き、造形的具体的な面からの解明を加え、その造形性・造形要素等に触れ、彫塑に対する認識を深める。1年生を主たる対象とするが、理由があれば他の学年に及ぶのも良い。	対面を予定しているが、場合によってはオンライン(同時双方向型)の可能性もあり 対面			芸術専門学群
YAF1012	彫塑基礎演習1	2	2.0	1・2	春AB	火5,6	5C112	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	人物モデルを使用し塑造による頭像を制作する。	人数制限あり 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAF1022	彫塑基礎演習2	2	2.0	1・2	秋AB	火5,6	5C112	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	木彫による小作品制作を行い、立体に対する観察力と素材への理解を深め、基礎的な立体造形力を養う。	人数制限あり 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAF1032	彫塑基礎演習3	2	2.0	1・2	春AB	木5,6	5C112	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	塑造による小作品制作を通して立体に対する観察力、認識力を深め基礎的な立体造形力を養う。また粘土原形から石膏に移しかえる石膏型取り技法についても習得する。	人数制限あり 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAG1011	書概論	1	1.0	1・2	春AB	金6	5C317	菅野 智明	書の意義や芸術性、中日書道の歴史を概説し、表現・鑑賞など学書の範囲や特性についても講述する。	対面			芸術専門学群
YAG1012	書基礎演習1-1	2	2.0	1・2	春AB	金4,5	6A403	尾川 明穂, 高橋 佑太	漢字と仮名の古典的名跡を学び、実作面における基礎力の養成をめざす。	人数制限あり 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAG1022	書基礎演習1-2	2	1.0	1・2	春C	随時	6A404	尾川 明穂	仮名の古典的名跡を学び、実作面における基礎力の養成をめざす。	人数制限あり 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAH1011	工芸概論	1	1.0	1・2	秋AB	木4	5C216	齋藤 敏寿	人類がモノを創造してきた歴史的背景からの洞察を加えながら、工藝(craft)の特性、意匠、機能、材料等の基礎的な成り立ちについて陶磁を中心に概説する。	実務経験教員 対面			芸術専門学群
YAH1012	工芸基礎演習(ガラス)	2	2.0	1・2	春BC	集中	工房C102	鄭 然暉	ガラス素材を扱う基礎的な技法の「casting」を用いて作品を制作し、エナメル絵付けを行う。	ガイダンスを以下の通り行います。 6月17日(月)3限 工房C102 ※参加しない場合は、受講不可とする。 6/17, 7/13, 7/20 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAH1022	工芸基礎演習(陶磁)	2	2.0	1・2	秋AB	火5,6	5C111	齋藤 敏寿	土が陶に変化することから成り立つ造形の可能性を、素材の発見から熱による物質の変容を体感する演習を行う。	人数制限あり24名程度まで 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAJ1011	総合造形概論	1	1.0	1・2	春AB	火1	5C407	村上 史明, 小野 裕子	総合造形入門講座。スライド等用いながら、その概要を講義する。	実務経験教員 対面			芸術専門学群
YAJ1022	立体加工基礎演習	2	2.0	1・2	春AB	木5,6	6B101	小野 裕子	立体加工の諸技法の内「シリコーンゴム・樹脂」をとり上げ、その素材の特質などを作品制作を通して理解しながら、造形感覚とスキルを養う。	人数制限あり(25名)初日から参加必須。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAK1011	構成概論	1	1.0	1・2	春AB	木4	5C216	山本 早里	構成の成立した背景と発展及び現代のアートやデザインとの関わりを造形の諸要素や秩序、表現性から捉え構成学を概説する。	実務経験教員 対面			芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	
YAK1012	構成基礎演習		2	1.0	1	春B	金3,4	5C203	上浦 佑太	アクリル絵の具による平面構成やケント紙を使った立体構成などを通して、色・形の基本的なバランス感覚を養う。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAL1011	ビジュアルデザイン概論		1	1.0	1・2	秋AB	火1		田中 佐代子	タイプフェイス、タイポグラフィ、レイアウト、配色、ブックデザイン、エディトリアルデザイン、著作権など、現代のグラフィックデザインに関する基本的な知識を、様々な事例を紹介しながら講述する。	人数制限あり(200名まで) 実務経験教員、オンライン(オンデマンド型)			芸術専門学群
YAL1012	グラフィックツール基礎演習		2	1.0	1・2	春C	木5,6	学術情報メディアセンターB205, 学術情報メディアセンターB206	MCLEOD Roderick	Adobe Creative Suiteの使用方法を4つの制作課題を通して学ぶ。	人数制限あり 英語で授業。 実務経験教員、オンライン(オンデマンド型)	△	各組織の事情、及び各科目の特性並びに教育機器等の台数等により受け入れることが出来ないため	芸術専門学群
YAL1022	デジタル写真基礎演習		2	1.0	1-4	春A	火5,6	6A208	MCLEOD Roderick	デジタルカメラ(手動コントロール付き)を使用して、ライティングなどの基本的な撮影テクニックを学びます。画像処理についても学びます。	デジタルカメラを所有していること(購入機材については初回のガイダンスで説明する) 英語で授業。 実務経験教員 対面(オンライン併用型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAN1011	情報・プロダクトデザイン概論		1	1.0	1・2	春AB	火1		小山 慎一, 伊藤 節, 李 昇姫, 内山 俊朗, 山田 博之, 索米亜	デザインの歴史、概念、適用範囲、経済社会との関係、について概説する。特に、情報デザインの観点から、コミュニケーションや道具やシステムの操作、また、製造物の設計や製造物を通じたデザイナーと社会の関わりについて、デザインの様々な事例を取り上げ、文化的側面と技術的側面から、その概念と今日的課題についても講述する。	実務経験教員、オンライン(オンデマンド型)			芸術専門学群
YAN1012	レンダリング基礎演習		2	1.0	1	春B	木5,6	5C216	山田 博之	スケッチ、作図の基本テクニックを体得し、魅力的なプレゼンテーション表現についての演習を行う。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAP1011	環境デザイン概論		1	1.0	1・2	春AB	金3	5C416	野中 勝利, 橋本 剛	人間を取り巻く生活空間を包括的に対象とする環境デザインについて、その成り立ち、対象、範囲、背景、設計、計画の方法などについて総合的に講述する。	実務経験教員 対面			芸術専門学群
YAP1012	プレゼンテーション基礎演習		2	1.0	1・2	春A	木5,6	5C203	菅野 圭祐	デザインの意図を効果的に表現するための技法について学習する。屋内外空間を対象として住環境の観察力や理解力と表現力を養い、スケッチ・透視図・平面図・配置図・立面図・立体図などの作図技法を習得する。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAQ1011	建築デザイン概論		1	1.0	1・2	秋AB	金3	5C407	花里 俊廣, 山田 協太	建築デザインに関する基礎的な理解を促すために、様々な話題を取り上げ、そこに込められた意味を探る。	対面			芸術専門学群
YAQ1012	建築製図基礎演習		2	1.0	1・2	秋C	火5,6	5C206	加藤 研	名作住宅の平面図、断面図、立面図のトレース図面、模型を制作する。	芸術専門学群生に限る。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAX1601	世界遺産学入門		1	1.0	2	春AB	火2	5C506	上北 恭史, 八木 春生, 黒田 乃生, 松井 敏也, 下田 一太, 伊藤 弘, 池田 真利子, 飯田 善彦, 肥後 時尚, 三ツ井 聡美	ユネスコ総会における世界遺産条約の採択(1972年)から50年が経過し、世界遺産を取り巻く保護・保存は刻々と変化してきています。本講義は、導入として世界遺産条約のフレームワークや仕組みを自然遺産、文化遺産双方の視点から学習する総論と、文化遺産・自然遺産の登録サイト内外で実施する最新の学術調査・研究・理論を学各論から構成されています。2024年度は対面(5C506)で実施します。履修生は、全回に出席し、かつ、複数の講義回に関しレポート課題を提出することが求められます。	対面			芸術専門学群
YAZ1221	美術史概説A-2		1	1.0	1	春AB	火2	5C317	寺門 臨太郎	中世から近世にかけての西洋美術史における様式の変遷と基礎的な概念を概説する。	西暦偶数年度開講。対面			芸術専門学群
YAZ1321	美術史概説B-2		1	1.0	1	秋AB	火2		八木 春生	インドおよび中国の仏教美術史と飛鳥時代から奈良時代にいたる日本美術史における様式の変遷と基礎的な概念を概説する。	西暦偶数年度開講。対面式 西暦偶数年度開講。オンライン(オンデマンド型)			芸術専門学群
YAZ1411	デザイン史概説A		1	1.0	1	春AB	火2	5C316	辻 泰岳	建築を軸としながら、情報、プロダクト、ビジュアルにかかわるデザインの歴史を概説する。	対面(オンライン併用型)			芸術専門学群
YAZ1421	デザイン史概説B		1	1.0	1	秋AB	火2	5C316	山田 協太	建築を軸としながら、情報、プロダクト、ビジュアルにかかわるデザインの歴史を概説する。	対面(オンライン併用型)			芸術専門学群

専門科目(美術史領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	
YBA0251	美術史特講D-1		1	1.0	2・3	春AB	火4	5C308	林 みちこ	近・現代美術史に関する特定のテーマについての講述。	西暦偶数年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0261	美術史特講D-2		1	1.0	2・3	秋AB	火4	5C308	林 みちこ	近・現代美術史に関する特定のテーマについての講述。	西暦偶数年度開講。対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0351	美術史特講D-1		1	1.0	2・3	春AB	木4	5C406	武田 一文	西洋中世美術史に関する特定のテーマについての講述。	西暦偶数年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0361	美術史特講D-2		1	1.0	2・3	秋AB	木4	5C406	武田 一文	西洋中世美術史に関する特定のテーマについての講述。	西暦偶数年度開講。対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0381	アート・テキスト論		1	1.0	2・3	春AB	月5	5C407	林 みちこ	視覚芸術を言語化するという美術史学の基本をふまえた、アートと言葉に関する特定課題の考察。	西暦偶数年度開講。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	
YBA0532	美術史演習B-1		2	2.0	2・3	春AB 春C	火5 火4.5	6B203	水野 裕史	日本美術史に関する文献の講読および関連テーマについての個別研究発表。	西暦偶数年度開講。対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0542	美術史演習B-2		2	2.0	2・3	秋AB 秋C	火5 火4.5	6B203	水野 裕史	日本美術史に関する文献の講読および関連テーマについての個別研究発表。	西暦偶数年度開講。対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0652	美術史演習D-1		2	2.0	2・3	春AB 春C	木5 木4.5	6B203	寺門 臨太郎	西洋近世・近代美術史に関する文献の講読および関連テーマについての個別研究発表。	西暦偶数年度開講。対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0662	美術史演習D-2		2	2.0	2・3	秋AB 秋C	木5 木4.5	6B203	寺門 臨太郎	西洋近世・近代美術史に関する文献の講読および関連テーマについての個別研究発表。	西暦偶数年度開講。対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0932	学外演習I(美術史)		2	2.0	2	通年	随時		寺門 臨太郎、林みちこ、水野 裕史、武田 一文	美術作品や歴史的建築物などを実地において観察し、美術史の調査・研究の基本的な方法を演習する。	対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0942	学外演習II(美術史)		2	2.0	3	通年	随時		寺門 臨太郎、林みちこ、水野 裕史、武田 一文	美術作品や歴史的建築物などを実地において観察し、美術史の調査・研究の基本的な方法を演習する。	対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

専門科目(芸術支援領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	
YBB0311	芸術表現と支援ツール1		1	1.0	2・3	春AB	木3	5C307	石崎 和宏	美術館や学校において芸術表現を支援するツールの広がりを見直し、それらの目的や観点、方法を考察して試作支援ツールを開発する。	西暦偶数年度開講。実務経験教員。対面		芸術専門学群	
YBB0321	芸術表現と支援ツール2		1	1.0	2・3	秋AB	木3	5C307	石崎 和宏	美術館や学校において芸術表現を支援するツールの広がりを見直し、それらの目的や観点、方法を考察して試作支援ツールを開発する。	西暦偶数年度開講。対面		芸術専門学群	
YBB0511	芸術とウェルビーイング1		1	1.0	2・3	春AB	木1	5C307	吉田 奈穂子	芸術活動を通じたウェルビーイングの実現に関する講義を主に行う。	西暦偶数年度開講。実務経験教員。対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB0521	芸術とウェルビーイング2		1	1.0	2・3	秋AB	木1	5C307	吉田 奈穂子	芸術活動を通じたウェルビーイングの実現に関する講義を主に行う。	西暦偶数年度開講。実務経験教員。対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB0811	クリエイティブ・アート・ライティング-1		1	1.0	2・3	春AB	水1	5C307	直江 俊雄	芸術体験を言葉で伝えよう活動について学び、制作、研究、教育等における芸術支援の基礎となる能力を養う。	西暦偶数年度開講。対面		芸術専門学群	
YBB0821	クリエイティブ・アート・ライティング-2		1	1.0	2・3	秋AB	水1	5C307	直江 俊雄	芸術体験を言葉で伝えよう活動について学び、制作、研究、教育等における芸術支援の基礎となる能力を養う。	西暦偶数年度開講。対面		芸術専門学群	
YBB0832	芸術支援学演習A-I		2	1.0	1・2	秋ABC	随時		直江 俊雄、吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。	対面(オンライン併用型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB0842	芸術支援学演習A-II		2	1.0	2・3	秋ABC	随時		直江 俊雄、吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。	対面(オンライン併用型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB0852	芸術支援学演習B-I		2	1.0	1・2	秋ABC	随時		直江 俊雄、吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。	対面(オンライン併用型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB0862	芸術支援学演習B-II		2	1.0	2・3	秋ABC	随時		直江 俊雄、吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。	対面(オンライン併用型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB0872	芸術支援学演習C-I		2	1.0	1・2	秋ABC	随時		直江 俊雄、吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。	対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB0882	芸術支援学演習C-II		2	1.0	2・3	秋ABC	随時		直江 俊雄、吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。	対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB0912	学外演習A-I(芸術支援学)		2	1.0	1・2	通年	随時		石崎 和宏、直江 俊雄、吉田 奈穂子	現代社会における芸術支援の事例を実地に調査する。	対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB0922	学外演習A-II(芸術支援学)		2	1.0	2・3	通年	随時		石崎 和宏、直江 俊雄、吉田 奈穂子	現代社会における芸術支援の事例を実地に調査する。	対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB0932	学外演習A-III(芸術支援学)		2	1.0	3・4	通年	随時		石崎 和宏、直江 俊雄、吉田 奈穂子	現代社会における芸術支援の事例を実地に調査する。	対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB0942	学外演習B-I(芸術支援学)		2	1.0	1・2	通年	随時		石崎 和宏、直江 俊雄、吉田 奈穂子	芸術支援に関わる実践と研究の現場を調査し、テーマを決めて考察を行う。	対面(オンライン併用型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB0952	学外演習B-II(芸術支援学)		2	1.0	2・3	通年	随時		石崎 和宏、直江 俊雄、吉田 奈穂子	芸術支援に関わる実践と研究の現場を調査し、テーマを決めて考察を行う。	対面(オンライン併用型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB0962	学外演習B-III(芸術支援学)		2	1.0	3・4	通年	随時		石崎 和宏、直江 俊雄、吉田 奈穂子	芸術支援に関わる実践と研究の現場を調査し、テーマを決めて考察を行う。	対面(オンライン併用型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB1112	芸術支援学演習A-III		2	1.0	3・4	秋ABC	随時		直江 俊雄、吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。	対面(オンライン併用型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB1122	芸術支援学演習B-III		2	1.0	3・4	秋ABC	随時		直江 俊雄、吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。	対面(オンライン併用型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB1132	芸術支援学演習C-III		2	1.0	3・4	秋ABC	随時		直江 俊雄、吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。	対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB1142	美術館教育演習I		2	1.0	1・2	秋ABC	随時	6A208	直江 俊雄、吉田 奈穂子	美術館教育に関する演習を行う。	対面(オンライン併用型)	△	本学大学院に在籍する者又は本学出身者に限る	芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設
YBB1152	美術館教育演習II	2	1.0	2・3	秋ABC	随時	6A208	直江 俊雄, 吉田 奈穂子	美術館教育に関する演習を行う。	対面(オンライン併用型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB1162	美術館教育演習III	2	1.0	3・4	秋ABC	随時	6A208	直江 俊雄, 吉田 奈穂子	美術館教育に関する演習を行う。	対面(オンライン併用型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

専門科目(洋画領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設
YBC0301	洋画構想論	1	1.0	2・3	秋AB	金1	5C407	福満 正志郎	洋画の作品制作における構想について、総論及び各論を解説する。制作の基幹となる構想の意味を考え、その契機、様態、発想法における柔軟で幅広い構想力について具体的作例にふれながら解説する。洋画コース必修。3年次に、油絵実習1、洋画技法演習と平行履修することが望ましい。	対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBC0402	油絵基礎技法演習	2	2.0	2	春AB	火2,3	5C114	福満 正志郎	各種描画用支持体の作製をとおして、材料・技法に関する基本的知識・技能を養う。	実務経験教員、対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0533	デッサン実習 I-1	3	1.0	1	春AB	金4,5	5C109, 5C303	仏山 輝美, 山本 浩之	石膏像をモチーフに、対象を明暗によって表現する素描に取り組み。物の見方、形態、構造、調子、動勢、空間と質感、質感などの基本的な造形要素を把握し基礎的描画力を養う。存在そのものの感動的な美を感じ、意欲的に制作する態度を培う。	芸術専門学群の学生(主に洋画、版画、日本画、彫塑)を受講対象に想定した専門科目である。例年受講者が多く適切な学習スペースの確保に苦慮していることもあり、他領域および他学類・学群の受講希望者については受講を制限している。対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0543	デッサン実習 I-2	3	1.0	1	秋AB	金4,5	5C109, 5C303	仏山 輝美, 山本 浩之	人体をモチーフに、対象を明暗によって表現する素描に取り組み。物の見方、形態、構造、調子、動勢、空間と質感、質感などの基本的な造形要素を把握し基礎的描画力を養う。存在そのものの感動的な美を感じ、意欲的に制作する態度を培う。	「デッサン実習I-1」を履修済みのこと。対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0553	油絵基礎実習	3	1.0	2	秋AB	火2,3	5C114	福満 正志郎	模範モデルの写生を通して、油絵の基礎的な表現技術の修得と、用具・材料の取扱いに対して理解を深めることを目標とする。	「油絵基礎技法演習」を履修済のこと。実務経験教員、対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0612	洋画技法演習1	2	2.0	3	春AB	金2,3	6B406	星 美加	種々の絵画技法を通じて、西洋画の技法の原理について深く理解することを目標とする。	「油絵基礎技法演習」、「油絵基礎実習」、「洋画技法論」もしくは「絵画技法論」を履修済であること。「油彩画実習」と並行履修すること。実務経験教員、対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0613	デッサン実習II-A-1	3	1.0	2	春AB	火4,5	5C109, 5C114	福満 正志郎, 星 美加	木炭又は鉛筆による石膏像及び人体の写生を主とする素描訓練を通して、観察力と造形感覚の向上をはかり、絵画表現の基礎技術の習得を目標とする。	対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0622	洋画技法演習2	2	2.0	3	秋AB	金2,3 随時	6A409	仏山 輝美	洋画技法演習1を踏まえ、西洋画の技法の原理について深く理解することを目標とする。プレスコ画技法を学ぶ。	「油絵基礎技法演習」、「油絵基礎実習」、「洋画技法論」もしくは「絵画技法論」、「洋画技法演習1」を履修済であること。「油彩画実習」と並行履修すること。実務経験教員、対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0623	デッサン実習II-B-1	3	1.0	2	春AB	金5,6		星 美加, 福満 正志郎	木炭または鉛筆による石膏像及び人体の素描写生を通して、造形の基本となる形態、明暗、量、質、空間についての観察力と造形感覚を養い、絵画表現の基礎技術を習得させる。原則として2年次履修。課題毎に作品提出し、評価と講評を受けること。	課題毎に作品提出し、評価と講評を受けること。対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0683	デッサン実習II-A-2	3	1.0	2	秋AB	火4,5	5C109, 5C114	福満 正志郎	木炭又は鉛筆による石膏像及び人体の写生を主とする素描訓練を通して、観察力と造形感覚の向上をはかり、絵画表現の基礎技術の習得を目標とする。	デッサン実習II-A-1を履修済みのこと。対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0703	デッサン実習II-B-2	3	1.0	2	秋AB	金5,6	5C109, 5C114	星 美加	木炭、鉛筆、その他描画材による静物及び人体の素描写生を通して、造形の基本となる形態、明暗、量、質、空間についての観察力と造形感覚を養い、絵画表現の基礎技術を習得させる。	デッサン実習II-B-1を履修済みのこと。実務経験教員、対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0913	洋画野外風景実習II	3	1.0	3	通年	随時		福満 正志郎, 仏山 輝美, 星 美加, 湯澤 美麻	学外実習として、約1週間、特定の写生地に宿泊して、野外風景実習の1の成果をさらに深めるための実地指導を行う。	洋画領域対象。実務経験教員、対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBC0923	洋画野外風景実習III	3	1.0	4	通年	随時		福満 正志郎, 仏山 輝美, 星 美加, 湯澤 美麻	学外実習として、約1週間、特定の写生地に宿泊して、野外風景表現の実地指導を行う。	洋画領域対象。実務経験教員、対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBC1013	油絵実習II-A-1	3	1.0	4	春AB	月4,5	6A410-2, 6A410-3	星 美加	人体モデル等による実習を通して、それぞれの感性を生かしながら、形態の追求や専門的技術の習熟を図り、自らの表現の方向を追求する。	実務経験教員、対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBC1023	油絵実習II-A-2	3	1.0	4	春C秋A	月4,5	6A410-2, 6A410-3	星 美加	人体モデル等による実習を通して、それぞれの感性を生かしながら、形態の追求や専門的技術の習熟を図り、自らの表現の方向を追求する。	「油絵実習II-A-1」を履修済みであること。実務経験教員、対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBC1033	油絵実習II-B-1	3	1.0	4	春AB	火2,3	6A410-2, 6A410-3	湯澤 美麻	人体モデル等による実習を通して、調子・空間・動勢等の画面に於ける働きを理解し制作する表現力を養う。自己の表現に適する素材や技法を模索し、独自で普遍性のある表現に達する糸口を見出す。	実務経験教員、対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBC1043	油絵実習II-B-2	3	1.0	4	春C秋A	火2,3	6A410-2, 6A410-3	湯澤 美麻	人体モデル等による実習を通して、調子・空間・動勢等の画面に於ける働きを理解し制作する表現力を養う。自己の表現に適する素材や技法を模索し、独自で普遍性のある表現に達する糸口を見出す。	「油絵実習II-B-1」を履修済みであること。実務経験教員、対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設
YBC1053	油絵実習II-C-1	3	1.0	4	春AB	木2.3	6A410-2, 6A410-3	仏山 輝美	人体の写生を通じて、主題であるモデルとそれとをとり巻く背景をいかに絵画に表すかについて学ぶ。特に形態と色彩の連関に着目して画面全体の調和を構築する態度と技術を培う。	実務経験教員、対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBC1063	油絵実習II-C-2	3	1.0	4	春C秋A	木2.3	6A410-2, 6A410-3	仏山 輝美	人体の写生を通じて、主題であるモデルとそれとをとり巻く背景をいかに絵画に表すかについて学ぶ。特に形態と色彩の連関に着目して画面全体の調和を構築する態度と技術を培う。	「油絵実習II-C-1」を履修済みであること 実務経験教員、対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBC1073	油絵実習II-D-1	3	1.0	4	春AB	金2.3	6A410-2, 6A410-3	福満 正志郎	人体モデルや各種のモチーフを基に油彩画等による制作実習を通して自らの表現の方向を見だし、想像力を高め、美的感覚と技法を洗練し、絵画的造形要素を表現の意図に沿って適切に用いる個性的な作品制作の能力を養う。	実務経験教員、対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBC1083	油絵実習II-D-2	3	1.0	4	春C秋A	金2.3	6A410-2, 6A410-3	福満 正志郎	人体モデルや各種のモチーフを基に油彩画等による制作実習を通して自らの表現の方向を見だし、想像力を高め、美的感覚と技法を洗練し、絵画的造形要素を表現の意図に沿って適切に用いる個性的な作品制作の能力を養う。	「油絵実習II-D-1」を履修済みであること 実務経験教員、対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBC1313	油彩画実習A-1	3	1.0	3	春AB	月2.3	6A409	星 美加	人体モデルによる実習を通して、生命感に満ちた形態の追求やそれに伴う専門的技術の習得を図る。	実務経験教員、対面 2023年度までの YBC1113油彩画実習I-A-1に相当、旧科目履修者履修不可。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC1322	油彩画演習A-1	2	1.0	3	春C	月2.3	6A409	星 美加	油彩画の技法に関する演習をおこなう。	油彩画実習 A-1を履修済のこと 実務経験教員、対面 2023年度までの YBC1123油彩画演習I-A-1に相当、旧科目履修者履修不可。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC1333	油彩画実習 A-2	3	1.0	3	秋AB	月2.3	6A409	星 美加	人体モデルによる実習を通して、生命感に満ちた形態の追求やそれに伴う専門的技術の習得を図る。	実務経験教員、対面 2023年度までの YBC1133油彩画実習I-A-2に相当、旧科目履修者履修不可。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC1342	油彩画演習 A-2	2	1.0	3	秋C	月2.3	6A409	星 美加	油彩画の技法に関する演習をおこなう。	油彩画実習 A-2を履修済のこと 実務経験教員、対面 2023年度までの YBC1143油彩画演習I-A-2に相当、旧科目履修者履修不可。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC1353	油彩画実習 B-1	3	1.0	3	春AB	火4.5	6A409	湯澤 美麻	人体モデルによる実習を通して、生命感に満ちた形態の追求やそれに伴う専門的技術の習得を図る。原則として3年次履修。課題作品を提出し講評を受けること。	実務経験教員、対面 2023年度までの YBC1153油彩画実習I-B-1に相当、旧科目履修者履修不可。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC1362	油彩画演習 B-1	2	1.0	3	春C	火4.5	6A409	湯澤 美麻	油彩画の技法に関する演習をおこなう。	油彩画実習 I-B-1を履修済のこと 実務経験教員、対面 2023年度までの YBC1163油彩画演習I-B-1に相当、旧科目履修者履修不可。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC1373	油彩画実習 B-2	3	1.0	3	秋AB	火4.5	6A409	湯澤 美麻	人体モデルによる実習を通して、生命感に満ちた形態の追求やそれに伴う専門的技術の習得を図る。原則として3年次履修。課題作品を提出し講評を受けること。	実務経験教員、対面 2023年度までの YBC1173油彩画実習I-B-2に相当、旧科目履修者履修不可。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC1382	油彩画演習 B-2	2	1.0	3	秋C	火4.5	6A409	湯澤 美麻	油彩画の技法に関する演習をおこなう。	油彩画実習 B-2を履修済のこと 実務経験教員、対面 2023年度まで	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC1393	油彩画実習 C-1	3	1.0	3	春AB	木4.5	6A409	仏山 輝美	主に人体モデルを描く油彩画制作実習を通して、絵画における色彩の効果やその調和に着目した表現の手立てを修練する。また、絵具、溶き油などの使用に習熟し、油絵具の特性を活かして人体の肉感や肌の質感を表す描画力を養う。	実務経験教員、対面 2023年度までの YBC1193油彩画実習I-C-1に相当、旧科目履修者履修不可。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC1402	油彩画演習 C-1	2	1.0	3	春C	木4.5	6A409	仏山 輝美	油彩画の技法に関する演習をおこなう。	油彩画実習 C-1を履修済のこと 実務経験教員、対面 2023年度までの YBC1213油彩画演習I-C-1に相当、旧科目履修者履修不可。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC1413	油彩画実習 C-2	3	1.0	3	秋AB	木4.5	6A409	仏山 輝美	主に人体モデルを描く油彩画制作実習を通して、絵画における色彩の効果やその調和に着目した表現の手立てを修練する。また、絵具、溶き油などの使用に習熟し、油絵具の特性を活かして人体の肉感や肌の質感を表す描画力を養う。	実務経験教員、対面 2023年度までの YBC1223油彩画実習I-C-2に相当、旧科目履修者履修不可。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC1422	油彩画演習 C-2	2	1.0	3	秋C	木4.5	6A409	仏山 輝美	油彩画の技法に関する演習をおこなう。	油彩画実習 C-2を履修済のこと 実務経験教員、対面 2023年度までの YBC1233油彩画演習I-C-2に相当、旧科目履修者履修不可。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC1433	油彩画実習 D-1	3	1.0	3	春AB	金4.5	6A409	福満 正志郎	人体モデルによる実習を通して、色彩の効果や、その調和について修練し、絵具、とき油などの使用に習熟する。また、油絵具の特性を生かして人体の肉感や肌の質感を表す描画力を養う。	実務経験教員、対面 2023年度までの YBC1243油彩画実習I-D-1に相当、旧科目履修者履修不可。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC1442	油彩画演習 D-1	2	1.0	3	春C	金4.5	6A409	福満 正志郎	油彩画の技法に関する演習をおこなう。	油彩画実習 D-1を履修済のこと 実務経験教員、対面 2023年度までの YBC1253油彩画演習I-D-1に相当、旧科目履修者履修不可。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設
YBC1453	油彩画実習 D-2	3	1.0	3	秋AB	金4.5	6A409	福満 正志郎	人体モデルによる実習を通して、色彩の効果や、その調和について修練し、絵具、とき油などの使用に習熟する。また、油絵具の特性を生かして人体の肉感や肌の質感を表す描画力を養う。	対面 2023年度までのYBC1263油彩画実習I-D-2に相当。旧科目履修者履修不可。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC1462	油彩画演習 D-2	2	1.0	3	秋C	金4.5	6A409	福満 正志郎	油彩画の技法に関する演習をおこなう。	油彩画実習 D-2を履修済のこと 対面 2023年度までのYBC1273油彩画演習I-D-2に相当。旧科目履修者履修不可。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

専門科目(版画領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設
YBD0913	版画基礎実習 I	3	1.0	2	春AB	水2.3	6A105, 工房C204	田島 直樹, 湯澤 美麻	版画表現の基礎的な技法を修得する。油性単色刷り木版画の彫りと摺りについて実習を行う。	「版画概論」を履修していること。 実務経験教員 対面 短期留学生申請条件: 人数制限あり	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBD0923	版画基礎実習 II	3	1.0	2	秋AB	水2.3	6A105, 工房C204	田島 直樹, 湯澤 美麻	版画表現の基礎的な技法を修得する。銅版画のエッチングとアクアチントについて実習を行う。	「版画概論」「版画基礎実習I」を履修していること。 実務経験教員 対面 短期留学生申請条件: 人数制限あり	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

専門科目(日本画領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設
YBE0302	日本画鑑賞研究	2	1.0	3	通年	随時	アート&デザイン実習室1	程塚 敏明, 山本 浩之, 諏訪 智美	古典から現代までの日本画の鑑賞を通して美術史的な背景を調査し、作品を観察、文章化することで、日本画表現の理解を深める。	日本画領域の学生に限る。 実務経験教員 対面 指定した展覧会等を鑑賞し、作品についてレポートを提出する。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0402	日本画技法演習	2	4.0	3	春AB秋AB	金2.3	アート&デザイン実習室1	山本 浩之, 諏訪 智美	古典模写を通じて日本画で使用する絵具をはじめとした各素材と技法の理解を深め、基本的な諸技法について演習を通して学ぶ。	「日本画基礎実習1.2」を履修済であること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0592	日本画表現演習1	2	2.0	3	秋BC	火4.5	6B403	山本 浩之	各自の制作テーマを探究し、これまで習得した日本画の知識と技法を用いた総合的な演習を行う。	「日本画実習0-2」を履修済であること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0602	日本画表現演習2	2	2.0	3	秋BC	木4.5	6B403	諏訪 智美	各自の制作テーマを探究し、これまで習得した日本画の知識と技法を用いた総合的な演習を行う。	「日本画実習0-2」を履修済であること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0612	日本画表現演習3	2	2.0	3	秋BC	金4.5	6B403	程塚 敏明	各自の制作テーマを探究し、これまで習得した日本画の知識と技法を用いた総合的な演習を行う。	「日本画実習0-2」を履修済であること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0833	野外風景実習I	3	1.0	2	通年	随時		程塚 敏明, 山本 浩之, 諏訪 智美	学外実習として、約1週間、特定の写生地に宿泊して、風景写生を行う。	日本画領域対象。 実務経験教員 対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBE0843	野外風景実習II	3	1.0	3	通年	随時		程塚 敏明, 山本 浩之, 諏訪 智美	学外実習として、約1週間、特定の写生地に宿泊して、風景表現の実習を行う。	日本画領域対象。「野外風景実習I」を履修済であること。 実務経験教員 対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBE1112	日本画演習 1	2	2.0	2	春AB	火2.3	6A311, 6A408-1	諏訪 智美	花の写生をもとに日本画材料を使用した演習を通し、日本画の基本となるもの見方や、基礎的な表現技法の習得と材料の取り扱いについて学習する。	「日本画基礎演習1, 2」を履修済みであること 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE1122	日本画演習 2	2	2.0	2	秋AB	火2.3	6A311, 6A408-1	諏訪 智美	種々のモチーフの写生をもとに日本画材料を使用した演習を通し、日本画の基本となるもの見方や、基礎的な表現技法の習得と材料の取り扱いについて学習する。	「日本画基礎演習1, 2」を履修済みであること 実務経験教員 対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBE1563	日本画実習A-1	3	1.0	3	春AB	月2.3	6B403	程塚 敏明	実習を通して日本画における形態について学習し、併せて日本画材料と描写との関係についても理解を深めることにより、多様な描写による表現の可能性を追求する。	「日本画演習1, 2」を履修済であること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE1573	日本画実習A-2	3	1.0	3	春C秋A	月2.3	6B403	程塚 敏明	実習を通して日本画における形態について学習し、併せて日本画材料と描写との関係についても理解を深めることにより、多様な描写による表現の可能性を追求する。	「日本画実習A-1」を履修済であること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE1583	日本画実習B-1	3	1.0	3	春AB	火4.5	6B403	山本 浩之	実習を通して日本画における空間表現ならびに構図について学習し、併せて日本画材料と表現技法との関係についても理解を深めることにより、多様な空間表現及び画面構成の可能性を追求する。	「日本画演習1, 2」を履修済であること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE1593	日本画実習B-2	3	1.0	3	春C秋A	火4.5	6B403	山本 浩之	実習を通して日本画における空間表現ならびに構図について学習し、併せて日本画材料と表現技法との関係についても理解を深めることにより、多様な空間表現及び画面構成の可能性を追求する。	「日本画実習B-1」を履修済であること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE1653	日本画実習C-1	3	1.0	3	春AB	木4.5	6B403	諏訪 智美	実習を通して、人体美の把握・プロポーション・動き・質感の表現について学習し、併せて構図及び表現技法との関係についても理解を深めることにより、日本画制作における人体表現の可能性を追求する。	「日本画演習1, 2」を履修済であること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE1663	日本画実習C-2	3	1.0	3	春C秋A	木4.5	6B403	諏訪 智美	実習を通して、人体美の把握・プロポーション・動き・質感の表現について学習し、併せて構図及び表現技法との関係についても理解を深めることにより、日本画制作における人体表現の可能性を追求する。	「日本画実習C-1」を履修済であること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE1673	日本画実習D-1	3	1.0	3	春AB	金4.5	6B403	程塚 敏明	実習を通して、個々の表現意図から作品へ展開する手段について学習し、併せて日本画材料と表現技法との関係についても理解を深めることにより、多様な日本画表現の可能性を追求する。	「日本画演習1, 2」を履修済であること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設
YBE1683	日本画実習D-2	3	1.0	3	春C秋A	金4,5	6B403	程塚 敏明	実習を通して、個々の表現意図から作品へ展開する手段について学習し、併せて日本画材料と表現技法との関係についても理解を深めることにより、多様な日本画表現の可能性を追求する。	「日本画実習D-1」を履修済であること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE1693	日本画特別実習A-1	3	1.0	4	春AB	月4,5	6B401	山本 浩之	実習を通して日本画における形態と描写の関係について追求し、日本画材料と表現の必然性について実践的に制作を行うことで、独創的な描写表現と技法を習得する。	「日本画実習A,B,C,D」「日本画技法演習」を履修済であること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE1703	日本画特別実習A-2	3	1.0	4	春C秋A	月4,5	6B401	程塚 敏明	実習を通して日本画における形態と描写の関係について追求し、日本画材料と表現の必然性について実践的に制作を行うことで、独創的な描写表現と技法を習得する。	「日本画特別実習A-1」を履修済であること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE1713	日本画特別実習B-1	3	1.0	4	春AB	火2,3	6B401	程塚 敏明	実習を通して日本画における空間表現ならびに構図について追求し、日本画材料と表現の必然性について実践的に制作を行うことで、独創的な空間表現と構図力を習得する。	「日本画実習A,B,C,D」「日本画技法演習」を履修済であること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE1723	日本画特別実習B-2	3	1.0	4	春C秋A	火2,3	6B401	程塚 敏明	実習を通して日本画における空間表現ならびに構図について追求し、日本画材料と表現の必然性について実践的に制作を行うことで、独創的な空間表現と構図力を習得する。	「日本画特別実習B-1」を履修済であること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE1773	日本画特別実習C-1	3	1.0	4	春AB	木2,3	6B401	山本 浩之	人体モデルの写生を通して人体の造形要素とともに内面的な要素についても追求し、日本画材料と人体表現の方法について実践的に制作を行うことで、独創的な表現を習得する。	「日本画実習A,B,C,D」「日本画技法演習」を履修済であること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE1783	日本画特別実習C-2	3	1.0	4	春C秋A	木2,3	6B401	山本 浩之	人体モデルの写生を通して人体の造形要素とともに内面的な要素についても追求し、日本画材料と人体表現の方法について実践的に制作を行うことで、独創的な表現を習得する。	「日本画特別実習C-1」を履修済であること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE1793	日本画特別実習D-1	3	1.0	4	春AB	金2,3	6B401	諏訪 智美	実習を通して、個々の表現意図から作品へ展開する方法について追求し、実践的に制作を行うことで高度な表現技法の習得と、独創的な表現力を養う。	「日本画実習A,B,C,D」「日本画技法演習」を履修済であること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE1803	日本画特別実習D-2	3	1.0	4	春C秋A	金2,3	6B401	諏訪 智美	実習を通して、個々の表現意図から作品へ展開する方法について追求し、実践的に制作を行うことで高度な表現技法の習得と、独創的な表現力を養う。	「日本画特別実習D-1」を履修済であること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

専門科目(彫塑領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設
Y221023	彫塑特別実習II	3	1.0	4	通年	随時		大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	彫塑領域における学習研究の成果を展示を通して総合的に検討する。	2018年度以前入学の彫塑コースの学生に限る 実務経験教員 対面 2024年度限り	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0214	彫塑論・演習I	4	1.0	2	春AB	金1	5C307	大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	彫塑表現について、主として、素材論、技法論の立場から、その性質を解明する。また近現代における彫刻の動向についても学習し、塑造実習、鑄造実習、テラコッタ実習、に必要な事項についての理解、及び知識を身につける。	「彫塑論」を履修していること 実務経験教員 対面 対面を予定しているが、場合によってはオンライン(同時双方向型)の可能性も有り。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0224	彫塑論・演習II	4	1.0	2	秋AB	金1	5C402	大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	彫塑表現について、主として、素材論、技法論の立場から、その性質を解明する。また近現代における彫刻の動向についても学習し、木彫実習・木彫制作に必要な事項についての理解、及び知識を身につける。	「彫塑論・演習I」を履修していること 実務経験教員 対面 対面を予定しているが、場合によってはオンライン(同時双方向型)の可能性も有り。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF1023	彫塑特別実習	3	1.0	4	通年	随時		大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	彫塑領域における学習研究の成果を展示を通して総合的に検討する。	彫塑コース・領域対象 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF1102	学外演習(彫塑)	2	1.0	3・4	通年	随時		大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	現存する歴史的な作品。あるいは、現代彫刻の作品を、実地に訪ねて研究する。また、そのための予備知識としての資料の収集整理及び結果の報告についても演習する。	彫塑コース・領域対象 実務経験教員 対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBF2313	塑造実習 I A-1	3	1.0	2	春ABC	月4,5,集中	6A110	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	塑造による人体胸像・全身像制作を主とする。人物モデルによる制作を通して、観察力を鋭敏にし、基礎的な形態把握を第一義とする。一個の塊として対象を捉え、大掴みに形態を把握し、表現する能力を養う。	「彫塑基礎演習1,2,3」の履修者を優先する。人数制限あり。 実務経験教員 対面 短期留学生申請条件：人数制限あり、短期留学生は要相談	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF2323	塑造実習 I A-2	3	1.0	2	秋ABC	月4,5,集中	6A110	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	塑造による人体胸像・全身像制作を主とする。人物モデルによる制作を通して、観察力を鋭敏にし、基礎的な形態把握を第一義とする。一個の塊として対象を捉え、大掴みに形態を把握し、表現する能力を養う。	「塑造実習 I A-1」を履修済のこと。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF2333	塑造実習 I B-1	3	1.0	2	春ABC	火2,3,集中	6A110	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	塑造による人体胸像・全身像制作を主とする。人物モデルによる制作を通して、観察力を鋭敏にし、基礎的な形態把握を第一義とする。一個の塊として対象を捉え、大掴みに形態を把握し、表現する能力を養う。	「彫塑基礎演習1,2,3」の履修者を優先する。人数制限あり。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF2343	塑造実習 I B-2	3	1.0	2	秋ABC	火2,3,集中	6A110	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	塑造による人体胸像・全身像制作を主とする。人物モデルによる制作を通して、観察力を鋭敏にし、基礎的な形態把握を第一義とする。一個の塊として対象を捉え、大掴みに形態を把握し、表現する能力を養う。	「塑造実習 I B-1」を履修済のこと。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF2512	木彫演習	2	2.0	2	秋ABC	木5,6,集中	5C112, 6A114, 6A115	大原 央聡	木材を用いて小品の制作・発表を行う。木彫用具の基本的な使用方法や木彫表現の基礎を体得する。	人数制限あり 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF2712	テラコッタ 演習	2	3.0	2	春AB	水2,3,集中	5C113	宮坂 慎司, 大原 央聡	粘土を用いて、手捻法(紐づくり・輪積・板づくり)や型込め法による造形を行い、焼成して作品化する。テラコッタ技法の基礎を学び、その成果についてプレゼンテーションを行う。	「彫塑論」を履修していること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	
YBF3313	塑造実習ⅡA-1		3	1.0	3	春ABC	月2,3,集中	5C113, 6A102, 6A103	大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	塑造による等身大全身像を制作する。主に立ちポーズの制作実習を通して、彫塑的立体把握の能力を更に養う。併せて、量塊と面の関係や、構構性、空間性といった彫塑の造形要素について理解を深める。塑造実習Ⅰで培われた造形力を高次なものへと発展させる。	「塑造実習ⅠA, B」又は「塑造実習ⅠA, B」を履修済みであること。「塑造実習Ⅱ」を履修していること。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF3323	塑造実習ⅡA-2		3	1.0	3	秋ABC	月2,3,集中	5C113, 6A102, 6A103	大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	塑造による等身大全身像を制作する。立ちポーズや座りポーズの制作実習を通して、彫塑的立体把握の能力を更に養う。量塊と面の関係や、構構性、空間性といった彫塑の造形要素について理解を深め、表現力をより高次なものへと発展させる。	「塑造実習ⅠA, B」を履修済みであること。「塑造実習Ⅱ」を履修していること。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF3333	塑造実習ⅡB-1		3	1.0	3	春ABC	火4,5,集中	5C113, 6A102, 6A103	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	塑造による等身大全身像を制作する。主に立ちポーズの制作実習を通して、彫塑的立体把握の能力を更に養う。併せて、量塊と面の関係や、構構性、空間性といった彫塑の造形要素について理解を深める。塑造実習Ⅰで培われた造形力を高次なものへと発展させる。	「塑造実習ⅠA, B」を履修済みであること。「塑造実習Ⅱ」を履修していること。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF3343	塑造実習ⅡB-2		3	1.0	3	秋ABC	火4,5,集中	5C113, 6A102, 6A103	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	塑造による等身大全身像を制作する。立ちポーズや座りポーズの制作実習を通して、彫塑的立体把握の能力を更に養う。量塊と面の関係や、構構性、空間性といった彫塑の造形要素について理解を深め、表現力をより高次なものへと発展させる。	「塑造実習ⅠA, B」を履修済みであること。「塑造実習Ⅱ」を履修していること。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF3353	塑造実習ⅡC-1		3	1.0	3	春ABC	水2,3,木4,5,随時	5C113, 6A102, 6A103	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	塑造による等身大全身像を制作する。主に立ちポーズの制作実習を通して、彫塑的立体把握の能力を更に養う。併せて、量塊と面の関係や、構構性、空間性といった彫塑の造形要素について理解を深める。塑造実習Ⅰで培われた造形力を高次なものへと発展させる。	「塑造実習ⅠA, B」を履修済みであること。「塑造実習Ⅱ」を履修していること。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF3363	塑造実習ⅡC-2		3	1.0	3	秋ABC	水2,3,木4,5,随時	5C113, 6A102, 6A103	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	塑造による等身大全身像を制作する。立ちポーズや座りポーズの制作実習を通して、彫塑的立体把握の能力を更に養う。量塊と面の関係や、構構性、空間性といった彫塑の造形要素について理解を深め、表現力をより高次なものへと発展させる。	「塑造実習ⅠA, B」を履修済みであること。「塑造実習Ⅱ」を履修していること。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF3512	彫刻演習ⅠA-1		2	2.0	3	春ABC	木2,3,集中	6A114, 6A115	大原 央聡	手彫りを主として、木彫の基礎的な感覚と技術を習練する。等身大の胸像を題材を使って制作し、木彫表現の可能性を追求する。	「彫刻基礎実習」または「木彫演習」を履修していることが望ましい。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF3522	彫刻演習ⅠA-2		2	2.0	3	秋ABC	木2,3,集中	6A114, 6A115	大原 央聡	手彫りを主として、木彫の基礎的な感覚と技術を習練する。彫刻演習ⅠA-1での制作を基に、さらに木彫表現の可能性を追求する。	「彫刻演習ⅠA-1」を履修していること。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF3532	彫刻演習ⅠB-1		2	2.0	3	春ABC	金2,3,集中	工房 C110	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司, 鈴木 典生	石彫の基礎的な制作を通じた演習を行う。鑿の制作から始め、大理石や御影石などの中硬度石を材として、ハンド工具による制作演習を行う。	人数制限あり 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF3542	彫刻演習ⅠB-2		2	2.0	3	秋ABC	金2,3,集中	工房 C110	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司, 鈴木 典生	石彫の基礎的な制作を通じた演習を行う。大理石や御影石などの中硬度石を材として、ハンド工具による制作演習を行う。成果についてプレゼンテーションを行う。	「彫刻演習ⅠB-1」を履修していること。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF3712	乾漆演習		2	2.0	3	春ABC	火2,3,集中	6B104	川島 史也, 大原 央聡	漆を主材料とする乾漆技法による彫刻制作を行う。石膏型を用いた脱活乾漆の制作と演習を通して、各種材料の特性や技法を学ぶ。	人数制限あり 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF3722	鋳造演習		2	2.0	3	秋ABC	火2,3,集中	工房 C112, 6A104	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	鋳型石膏鑄造の基本的な原理を学び、鋳造の制作工程を体験する。演習を通して、立体造形とブロンズの素材との関わりを実感し、彫塑の基礎的な感覚と技術を習練する。	人数制限あり 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF4313	塑造実習ⅢA		3	1.0	4	春ABC	月4,5,集中	5C113, 6A102, 6A103	大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	人物モデルを表現対象として、全身像の等身大作品を制作する。塑造実習Ⅰ・Ⅱでの学びを基礎として、より高度な彫塑における表現力を体得する。フォルムの造形力をもとより、量塊及びその構構性、空間性の表現を確かなものとし、諸感覚力の伸展を図る。	「塑造実習Ⅱ-A, B, C, D」を履修済みであること。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF4323	塑造実習ⅢB		3	1.0	4	春ABC	火2,3,集中	5C113, 6A102, 6A103	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	人物モデルを表現対象として、全身像の等身大作品を制作する。塑造実習Ⅰ・Ⅱでの学びを基礎として、より高度な彫塑における表現力を体得する。フォルムの造形力をもとより、量塊及びその構構性、空間性の表現を確かなものとし、諸感覚力の伸展を図る。	「塑造実習Ⅱ-A, B, C, D」を履修済みであること。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF4333	塑造実習ⅢC		3	1.0	4	春ABC	木2,3,集中	5C113, 6A102, 6A103	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	人物モデルを表現対象として、全身像の等身大作品を制作する。塑造実習Ⅰ・Ⅱでの学びを基礎として、より高度な彫塑における表現力を体得する。フォルムの造形力をもとより、量塊及びその構構性、空間性の表現を確かなものとし、諸感覚力の伸展を図る。	「塑造実習Ⅱ-A, B, C, D」を履修済みであること。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF4512	彫刻演習ⅡA		2	2.0	4	春ABC	木5,6,集中	6A114, 6A115	大原 央聡	彫刻演習ⅠAに引き続き、手彫りを主体としながらも一部電動工具も併用し、各種の木材による彫刻表現の可能性を追求する。各自自由に題材を選んで小品を制作する演習を通して、より高度な表現感覚と技術の習練をする。	「彫刻演習ⅠA-2」を履修済みであること。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF4522	彫刻演習ⅡB		2	2.0	4	春ABC	金2,3,集中	工房 C110	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	彫刻演習ⅠBに引き続き、ハンド工具による手彫りを主とした制作を行う。大理石、安山岩(小松石)、御影石、斑瀾岩(黒御影石)などのブロック石材により石彫表現の可能性をさぐる。演習を通して、石彫表現のより高度な技術と感覚を身につける。	「彫刻演習ⅠB-2」を履修済みであること。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

専門科目(書領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設
YBG0231	書鑑賞論A		1	1.0	2	春AB	火3	6A403	尾川 明穂	書における鑑賞の重要性を説き、中国・日本における鑑賞行為やその歴史・形態について講述する。	実務経験教員 対面		芸術専門学群
YBG0241	書鑑賞論B		1	1.0	2	春C	火4,5	6A403	尾川 明穂	書における鑑賞の重要性を説き、中国・日本における鑑賞行為やその歴史・形態について講述する。	実務経験教員 対面		芸術専門学群
YBG0251	書鑑賞論C		1	1.0	2	秋AB	火3	6A403	尾川 明穂	書における鑑賞の重要性を説き、中国・日本における鑑賞行為やその歴史・形態について講述する。	実務経験教員 対面		芸術専門学群
YBG0331	書学方法論A		1	1.0	3	春AB	木3	6A405	高橋 佑太	中国書法全般にわたる研究方法について、特に文献・工具書等の活用法という側面に主眼を置いてこれを考える。	実務経験教員 対面		芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設
YBG0341	書学方法論B	1	1.0	3	春C	木4,5	6A404	高橋 佑太	中国書法全般にわたる研究方法について、特に文献・工具書の活用法という側面に主眼を置いてこれを考える。	実務経験教員 対面			芸術専門学群
YBG0351	書学方法論C	1	1.0	3	秋AB	木3	6A405	高橋 佑太	中国書法全般にわたる研究方法について、特に文献・工具書の活用法という側面に主眼を置いてこれを考える。	実務経験教員 対面			芸術専門学群
YBG0432	書基礎演習1-3	2	2.0	1	秋AB	金4,5	6A403	尾川 明穂, 高橋 佑太	漢字と仮名の古典的名跡を学び、実作面における基礎力の養成をめざす。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBG0512	書基礎演習11-1	2	2.0	2	春AB	火4,5	6A403	菅野 智明, 尾川 明穂	中国書法史上の古典的名品を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBG0522	書基礎演習11-2	2	1.0	2	春C	金3,4	6A403	高橋 佑太	中国書法史上の古典的名品を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBG0532	書基礎演習11-3	2	2.0	2	秋AB	火4,5	6A403	菅野 智明, 尾川 明穂	中国書法史上の古典的名品を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBG0612	書漢字演習A-1	2	2.0	2・3	春AB	木4,5	6A403	高橋 佑太	中国書法史上の古典的名品を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。	西暦偶数年度開講。実務経験教員 対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0622	書漢字演習A-2	2	2.0	2・3	秋AB	木4,5	6A403	高橋 佑太	中国書法史上の古典的名品を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。	西暦偶数年度開講。実務経験教員 対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0652	書漢字演習C-1	2	2.0	4	春ABC	水1,2	6A403	高橋 佑太	中国書法史上の古典的名品を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。	実務経験教員 対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0662	書漢字演習C-2	2	2.0	4	秋AB	水1,2	6A403	高橋 佑太	中国書法史上の古典的名品を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。	実務経験教員 対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0712	書仮名演習A-1	2	2.0	2・3	春AB	金3,4	6A404	尾川 明穂	代表的な古筆の臨書・做書を通して仮名技法と構成美を学び、あわせて大字作品への展開を図る。	西暦偶数年度開講。実務経験教員 対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0722	書仮名演習A-2	2	2.0	2・3	秋AB	金3,4	6A404	尾川 明穂	代表的な古筆の臨書・做書を通して仮名技法と構成美を学び、あわせて大字作品への展開を図る。	西暦偶数年度開講。実務経験教員 対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0752	書仮名演習C-1	2	2.0	4	春ABC	木1,2	6A404	尾川 明穂, 高橋 佑太	古典を自由に選択することにより、自己の作風の拡充に努める。	実務経験教員 対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0762	書仮名演習C-2	2	2.0	4	秋AB	木1,2	6A404	尾川 明穂, 高橋 佑太	古典を自由に選択することにより、自己の作風の拡充に努める。	実務経験教員 対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0852	学外演習(書)B-1	2	1.0	1-4	春ABC	随時		菅野 智明, 尾川 明穂, 高橋 佑太	博物館、美術館で書作品などを鑑賞し、教養を深める。	書領域対象 西暦偶数年度開講。対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0862	学外演習(書)B-2	2	1.0	1-4	秋ABC	随時		菅野 智明, 尾川 明穂, 高橋 佑太	博物館、美術館で書作品などを鑑賞し、教養を深める。	書領域対象 西暦偶数年度開講。対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG1531	中国書法史A	1	1.0	2	春AB	火2	6A405	菅野 智明	中国の書の変遷について講述する。	実務経験教員 対面			芸術専門学群
YBG1541	中国書法史B	1	1.0	2	春C	火2,3	6A405	菅野 智明	中国の書の変遷について講述する。	実務経験教員 対面			芸術専門学群
YBG1551	中国書法史C	1	1.0	2	秋AB	火2	6A405	菅野 智明	中国の書の変遷について講述する。	実務経験教員 対面			芸術専門学群
YBG1631	日本書道史A	1	1.0	3	春AB	水3	6A404	尾川 明穂	日本の書の変遷について講述する。	実務経験教員 対面			芸術専門学群
YBG1641	日本書道史B	1	1.0	3	春C	水・木3	6A404	尾川 明穂	日本の書の変遷について講述する。	実務経験教員 対面			芸術専門学群
YBG1651	日本書道史C	1	1.0	3	秋AB	水3	6A404	尾川 明穂	日本の書の変遷について講述する。	実務経験教員 対面			芸術専門学群

専門科目(工芸領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設
YBH0201	木材造形論	1	1.0	2	春AB	木1	5C316	宮原 克人	工芸の分野で従来から活用されてきた造形素材のうち、木と漆を中心に取上げて概説する。	実務経験教員 対面			芸術専門学群
YBH0702	ガラス基礎演習	2	2.0	2	通年	集中	工房 C102	鄭 然暉	キルンワークの中でcasting技法を中心として演習を行いガラス素材の基礎を習得する。	ガイダンス日程はmanabaで知らせる。対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBH0722	ガラス技術演習	2	2.0	2	春C夏季休業中	集中	工房 C102		フラットワークを中心とした演習を通して板ガラスを扱う技術を習得する。	2024年度開講せず。YBH0702ガラス基礎演習を履修済みのこと。対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBH0802	木工基礎演習	2	2.0	2	春C	月3-6	工房 C113	宮原 克人	割物技法を用いた作品制作を通して、木工制作の基礎的知識・技術を修得する。	人数制限あり。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBH0822	木工技術演習	2	2.0	2・3	秋AB	月3,4	工房 C113	宮原 克人	刃物の研ぎ、木工道具の仕立てを通して、木工制作の基礎的知識・技術を修得する。仕立てた刃物を用いた作品制作を行う。	人数制限あり。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBH0852	木材造形演習	2	4.0	3	春AB	月・木3,4	工房 C113	宮原 克人	木材造形の基本的な知識と加工技術を学びながら、椅子制作の演習を行う。	木工基礎演習、木工技術演習を履修済みのこと。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBH0902	陶磁基礎演習	2	2.0	2	春AB	月5,6	5C111	齋藤 敏寿	陶磁制作の基礎的知識・技術を修得する。	授業時間以外に窯焼成等(温度管理)の時間を確保できること。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBH0932	ロク口技法演習	2	2.0	2・3	秋AB	月5,6	5C111, アート&デザイン実習室2	齋藤 敏寿	基礎的なロク口制作技術を習得する為の演習を行う。	授業時間以外に窯焼成等(温度管理)の時間を確保できること。人数制限あり24名まで。実務経験教員 対面 人数制限を設ける。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBH0942	陶磁造形演習I	2	2.0	3	春AB	火5,6	5C111	齋藤 敏寿	土(粘土)から陶磁へ至る基礎的な技法・技術(石膏型による成形方法)を基に陶磁素材の特長を活かした作品を制作する。	作品の焼成管理を自主的に行うこと。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBH0952	陶磁造形演習II	2	2.0	3	秋AB	木5,6	5C111	齋藤 敏寿	土(粘土)から陶磁へ至る基礎的な技法・技術・装飾(釉薬研究)を基に陶磁素材の特長を活かした作品を制作する。	作品の焼成管理を自主的に行うこと。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	
YBH0972	窯芸技法演習		2	2.0	2・3	春C夏季休業中	随時	5C111	齋藤 敏寿	陶磁制作の基礎的知識・技術(特に窯の使用方法)を修得する。	授業時間以外に窯焼成等(温度管理)の時間を確保できること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

専門科目(総合造形領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	
YBJ0101	メディア・アート論		1	1.0	3	春AB	金3	5C205	村上 史明	最先端のテクノロジーを使用した芸術作品の解説を行い、芸術と科学技術との関係について考察する。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBJ0111	現代美術論A		1	1.0	3・4	春AB	水3	5C407	小野 裕子, 北澤 潤	現代美術入門講座。様々な発展する現代美術の歴史と理論を考察する。	実務経験教員 対面(オンライン併用型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBJ0212	総合造形創作演習A-I		2	2.0	2	春AB	火3,4	6B101	小野 裕子	総合造形の観点から、ドローイング、カラーージュなどによる平面表現から発想を養い、作品制作を行う。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBJ0222	総合造形創作演習A-II		2	2.0	2	秋AB	火3,4	6B101	小野 裕子	総合造形の観点から、樹脂素材を用いた立体造形の作品制作を行う。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBJ0232	総合造形創作演習B		2	2.0	3・4	秋AB	木3,4	6B101	小野 裕子, 吉田 伸	総合造形の観点から、特殊メイクによる身体造形の制作を行う。	人数制限あり(10名)。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBJ0701	インスタレーションアート		1	1.0	3・4	秋AB	水2	5C205	小野 裕子	サイトスペシフィックによる芸術表現をリサーチし、場所性を活かした表現を考察する。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBJ1512	メディアアート・プログラミング		2	2.0	2・3	春AB	木3,4	5C203	村上 史明	プログラミングを用いた造形理論及び図形処理技術を学び、インタラクティブアートの制作を行う。	メディアアート・フィジカルコンピューティングと併せて履修すること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBJ1522	メディアアート・フィジカルコンピューティング		2	2.0	2・3	秋AB	木3,4	5C203	村上 史明	プログラミングを用いた造形理論及び図形処理技術を学び、インタラクティブアートの制作を行う。	メディアアート・プログラミングと併せて履修すること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

専門科目(構成領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	
YBK0901	色彩学		1	1.0	2	春AB	火2	5C213	山本 早里	色彩学の基礎を学ぶ。色が見えるしくみ、表色系、心理効果、調和論などを概説する。	実務経験教員 対面		芸術専門学群	
YBK1001	装飾造形論		1	1.0	2	秋AB	金3	5C302	大友 邦子	装飾に関わる造形活動について多角的に考える。構成学とシュバヌク、装いと飾る行為、デザイン展開例としての図案と紋、模様(プリントデザイン)、立体物のサーフェイス等をキーワードとして講ずる。	実務経験教員 対面		芸術専門学群	
YBK1101	造形発想論		1	1.0	1・2	秋AB	木3	5C416	上浦 佑太	発想力を養うために必要な観点について、創作現場の事例や創造性研究に基づいて講義する。造形表現分野における参考事例を中心に取り上げるが、あらゆる分野に共通して役立つ観点として提供する。	実務経験教員 対面		芸術専門学群	
YBK1122	平面構成演習		2	2.0	2	春AB	金5,6	5C203	大友 邦子	平面的表現における形・色彩・図案表現・画面構成の取り扱いを学ぶ。アプローチの異なる実践的な課題を通して平面造形の総合的表現力の習得を目指す。	人数制限あり 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBK1132	立体構成演習		2	2.0	2	秋AB	金5,6	5C203	上浦 佑太	造形表現に共通する要素を、形態・材料・技法の各方面から研究し、主に抽象形態を利用した制作を通じて立体的な構成力を養う。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBK1211	造形心理学		1	1.0	2	秋AB	火2	5C216	山本 早里	造形創作および鑑賞の手がかりとして重要な感覚・知覚心理学の知見に関して、視覚を中心に講義する。また、環境心理学にも触れる。	実務経験教員 対面		芸術専門学群	
YBK1252	パターンデザイン演習		2	1.0	3	春AB	金4,集中	6A208	大友 邦子	図案表現としてのドローイングスキルを身につけ、大判のリビートのあるパターンデザインのための画面構成力を習得する。原則1色刷りのプリントテキストスタイルへの展開を想定したデザインを制作する。	実務経験教員 対面 2023年度までの「平面構成総合演習」に相当。旧科目履修者履修不可。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBK1412	色彩構成演習I		2	1.0	2	春AB	木2	5C203	山本 早里	色彩の科学的システムと感覚的側面からの基礎的な演習を行い、色彩の感情効果とその応用を習得する。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBK1422	色彩構成演習II		2	1.0	2	秋AB	木2	5C203	山本 早里	色彩の科学的システムと感覚的側面からの応用的な演習を行い、色彩計画の手法を習得する。環境色彩に関する演習もグループ作業によって行う。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBK1522	造形実験演習 I		2	1.0	3	春AB	月5	6A208	上浦 佑太	素材の選択や扱い方に着目して実験的姿勢で表現の可能性を探る展開力を身につける。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBK1532	造形実験演習 II		2	2.0	3	秋AB	月5,6,集中	6A208	上浦 佑太	素材の選択や扱い方に着目して設定されたテーマのもと各自表現の開拓を試みる。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

専門科目(ビジュアルデザイン領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	
YBL0602	学外演習(ビジュアルデザイン領域)		2	1.0	3	通年	随時	原 忠信, 田中 佐代子, 山本 美希, MCLEOD Roderick	美術館、博物館、工房、各種企業などを訪ねて見学・演習を行う。	実務経験教員 対面			芸術専門学群	
YBL1412	広告デザイン演習		2	1.0	3・4	秋AB	水2	5C203	田中 佐代子	広告デザインに必要な知識、技術、表現力、演習課題を通して学ぶ。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBL1512	ブランディングデザイン演習		2	2.0	3・4	春C秋ABC	集中	6A208	原 忠信	実践的な制作課題を通じてブランディングデザインの方法と技術を学ぶ。	「ビジュアルデザイン演習A」「ビジュアルデザイン演習B」「ビジュアルデザインシンキング」を履修していること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBL1701	画像論		1	1.0	2・3	秋AB	月4	5C416	MCLEOD Roderick	画像(絵・ビジュアル)の特質、それによる表現・伝達の意義・可能性について、事例を紹介しつつ考える。	半分は英語で授業 実務経験教員 対面(オンデマンド型)			芸術専門学群
YBL1712	コンテンポラリー・フォトグラフィ演習		2	2.0	3	秋AB	火2,3	6A208	MCLEOD Roderick	アナログとデジタルフォトメディアによる写真撮影への現代的なアプローチを模索する。写真プロセスの知識を身につけ、関心のあるテーマまたはトピックについてのフォトプロジェクトを制作します。	英語で授業。 実務経験教員 対面			芸術専門学群
YBL1722	ナラティブイラストレーション演習		2	2.0	2	春AB	月3,4	6A208	山本 美希	複数の画像の連続によって内容を伝達・表現するナラティブイラストレーションについて課題制作を通して学ぶ。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設
YBL1852	ビジュアルストーリー創作演習	2	1.0	3・4	春C秋A	随時	6A208-1, 6A208-2	山本 美希	画像表現によるストーリーの創作方法について、討議と課題制作を通じて学ぶ。参加者の自主的な制作と相互の意見交換を重視する。最終授業では学外の講師を招き、講評会を行う。	初回のガイダンスに不参加の場合、履修不可。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBL1902	ビジュアルデザインシンキング	2	2.0	2	春AB	木5, 6, 集中	6A208	原 忠信	ビジュアルデザインの実践に必要な発想法やデザイン方法について、ワークショップ・ディスカッション・プレゼンテーションなど参加型の授業にて学習する。	「ビジュアルデザイン概論」を履修した学生に限る。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBL2032	ビジュアルデザイン演習A	2	1.0	2	春AB	金3	6A208	田中 佐代子	ポスターや冊子表紙のデザインやイラストレーション課題を通して、ビジュアルデザインの基本を習得する。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBL2042	ビジュアルデザイン演習B	2	1.0	2	秋AB	金3	MCLEOD Roderick	ビジュアルデザインにおいて、アイデアをカタチにするための方法を実践的課題を通じて学ぶ。	英語で授業。 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型)	△	設備・教育機器等に余裕がある場合に限る	芸術専門学群	
YBL2112	エディトリアルデザイン演習	2	1.0	3・4	春AB	水2	5C203	田中 佐代子	エディトリアルデザインに必要な知識、技術、表現力を、演習課題を通して学ぶ。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBL2502	グラフィックデザイン特別演習	2	1.0	3・4	秋ABC	随時	6A208	MCLEOD Roderick	学外からデザイナー等を講師として招き、実践的活動を踏まえたグラフィックデザインの発想、制作、評価などについて学ぶ。	英語で授業 西暦偶数年度開講。 実務経験教員 オンライン(同時双方向型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBL2912	パッケージデザイン演習	2	1.0	3・4	春B	火5, 6	6A208	原 忠信	実践的な制作課題を通じてパッケージデザインの方法と技術を学ぶ。	「ビジュアルデザイン演習A」「ビジュアルデザイン演習B」を履修していること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBL5302	サイエンスビジュアルセッション演習	2	1.0	2・3	春C夏季休業中	集中		田中 佐代子, 小林 麻己人, 藏満 司, 夢, 八木 勇治	サイエンスを視覚的・効果的に表現することを目的とする。グループ別に課題が出題され、最終的にイラスト作品1点を提出する。	人数制限あり(25名)。 HE20142と同一。 7/5-8/5, 8/28-9/25 オンライン(同時双方向型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

専門科目 (情報・プロダクトデザイン領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設
YBN0101	人間工学	1	1.0	2	秋AB	金3	5C506	小山 慎一	デザインの最終的な対象は人間である。人間の基本的性質である、生体構造の特徴、生体や行動計測の方法、生理反応の特徴と環境と人間のインタラクション、などに関して講述し、デザインの基本である人間情報の取り扱い方を学ぶ。	デザイン及び芸術表現を学ぶ学生を対象とするものであり、生理学、解剖学、医学などを専門とする学生は対象としない。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN0112	デザイン演習1-A	2	1.0	2	春A	木4, 5	6A306, 6A308	索米亜	情報・プロダクトデザイン領域の基礎について、課題を通して演習を行う。	実務経験教員 対面(オンライン併用型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN0212	デザイン演習2-A	2	1.0	2	春B	木4, 5	6A306, 6A308	伊藤 節, 索米亜	情報・プロダクトデザイン領域の基礎について、課題を通して演習を行う。	実務経験教員 オンライン(同時双方向型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN0512	デザイン演習5-A	2	1.0	2	秋B	木4, 5		李 昇姫	情報・プロダクトデザイン領域の基礎について、課題を通して演習を行う。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN0612	デザイン演習6-A	2	1.0	2	秋C	木4, 5	6A306, 6A308	小山 慎一	情報・プロダクトデザイン領域の基礎について、課題を通して演習を行う。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN1302	情報・プロダクトデザイン演習1	2	3.0	3	春AB	金4-6	6A308	山田 博之	コミュニケーションをキーワードとした課題を設定し、それらをプレゼンテーションするためのモックアップ、プロトタイプ、プレゼンテーションマテリアルの作成を行い、最終日にプレゼンテーションを行う。	実務経験教員 対面(オンライン併用型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN1312	情報・プロダクトデザイン演習2	2	1.0	3	春学期	随時		内山 俊朗	インタラクティブな要素を持つ実働作品の制作を行う。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN1342	情報・プロダクトデザイン演習3	2	2.0	3	春C	月・金4, 5	6A308	索米亜	情報・プロダクトデザインに関わる特定課題に基づく演習。	実務経験教員 対面(オンライン併用型) 授業は主に日本語で行うが、要望によって英語も併用する。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN1352	情報・プロダクトデザイン演習4	2	1.0	3	秋A	金4, 5		李 昇姫	情報・プロダクトデザインに関わる特定課題に基づく演習。	実務経験教員 対面 情報・プロダクトデザイン演習3-1から科目名変更(2023年度より)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN1362	情報・プロダクトデザイン演習5	2	1.0	3	秋B	金4, 5	6A302, 6A303, 6A308	小山 慎一	情報・プロダクトデザインに関わる特定課題に基づく演習。	実務経験教員 対面 情報・プロダクトデザイン演習3-11から科目名変更(2023年度より)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN1372	情報・プロダクトデザイン演習6	2	1.0	3	秋ABC	随時		山田 博之	製品のプロトタイプングを重視した課題を設定し、要件を満たす実働のプロトタイプを作成する。プロトタイプングの機材利用のために創庫を利用する。	GC59702と同一。 実務経験教員 対面(オンライン併用型) 情報・プロダクトデザイン演習3-111から科目名変更(2023年度より)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN2234	UI/UXデザイン	4	1.0	2・3	春C	火4, 5	5C316	京谷 実穂, 内山 俊朗	さまざまなサービスや製品が溢れ、消費者のレテラシーが高まっている現代において、消費者の潜在的欲求に沿ったデザインは必須になっている。ユーザーエクスペリエンスデザインでは、消費者がサービスや製品を使用する前後までも含めたストーリーを明確にし、そのコンテンツに合ったデザインを進めていくための方法を簡単な実践も取り入れながら学ぶ。	芸術専門学群生に限る。 西暦偶数年度開講。 実務経験教員 対面(オンライン併用型)	△	本学大学院に在籍する者又は本学出身者に限る	芸術専門学群
YBN2301	感性デザイン学と融合科学	1	1.0	2	春AB	火3	5C307	李 昇姫	感性は、個人の異なる経験に基づいた心の働きであり、感情、感覚、脳活動、心理など人間の行動に関わる認知プロセスによって表現される。感性科学を基盤とした脳活動、生体情報、人工システムを応用した融合科学の国際的なジャーナル研究事例を紹介する。感性の概念は、Kanseiという学術的に国際化されており、グローバルな学術分野として発展する重要な意味を考え、最先端の技術社会における人間の価値観と「思いやり」を通じた未来のデザインのあり方を考える。	2011年度までの「デザインと認知科学」に相当。 要望があれば英語で授業。 実務経験教員 対面(オンライン併用型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設
YBN2434	プロトタイピング	4	1.0	2	春C	金3,4	5C413	山田 博之	主に電子工作、プログラミングを用いた、実働するモデル(プロトタイプ)の製作手法について学ぶ。	芸術専門学群生に限る。2021年度までの「プロトタイピング基礎」に相当。実務経験教員 対面(オンライン併用型)	△	科目の特性により受け入れることができないため	芸術専門学群
YBN2514	プログラミング基礎	4	1.0	2	秋B	金4,5		山田 博之	ユーザーインターフェースのプロトタイピングやゲームの制作に必要なプログラミングの基礎を学び、インタラクティブなプログラムの作成方法について学ぶ。課題の制作には Javascript を用いる。	芸術専門学群生に限る。Google Chrome をインストール済みのパソコンを持参すること。実務経験教員 対面(オンライン併用型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN2524	プログラミング応用	4	1.0	2	秋C	金3,4		山田 博之	オブジェクト指向プログラミングの基礎を学び、スマートフォン上で動作するインタラクティブなゲームプログラムの作成を行う。課題の制作には Javascript を用いる。	芸術専門学群生に限る。「プログラミング基礎」を履修済みのこと。Google Chrome をインストール済みのパソコンを持参すること。実務経験教員 オンライン(同時双方向型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN2531	感性情報とメディアインタラクション	1	1.0	2	春AB	火4	5C407	李 昇姫	私たちの経験は記憶に残され、新しい刺激に反応しながら融合し、より意味のある情報として進化していく。本授業では人間の感性の重要性を再認識し、感性の働きを情報として捉え新しい発想に転換する。認知科学と心理学の理論を学び、人間の潜在的な行動を観察しながら、人間と情報との関わりを多様な状況に基づいて考える。専門性より、視点の多様性を重視し、経験につながる五感と感情、感性に働きかける要素を全て含んだダイナミックな表現方法を学ぶ。(Iでは、基礎的な理論と方法を学ぶ。IIでは人間の行動を観察し、メディアとして応用したインタラクションを学ぶ。)	2020年度までの「情報メディア論I」に相当。旧科目履修者履修不可。総合研究棟D117で行う。要望があれば英語で授業。実務経験教員 対面(オンライン併用型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN2534	感性情報とメディアインタラクション演習	4	1.0	2	秋AB	火4		李 昇姫	私たちの経験は記憶に残され、新しい刺激に反応しながら融合し、より意味のある情報として進化していく。本授業では人間の感性の重要性を再認識し、感性の働きを情報として捉え新しい発想に転換する。認知科学と心理学の理論を学び、人間の潜在的な行動を観察しながら、人間と情報との関わりを多様な状況に基づいて考える。専門性より、視点の多様性を重視し、経験につながる五感と感情、感性に働きかける要素を全て含んだダイナミックな表現方法を学ぶ。(Iでは、基礎的な理論と方法を学ぶ。IIでは人間の行動を観察し、メディアとして応用したインタラクションを学ぶ。)	2020年度までの「情報メディア論II」に相当。旧科目履修者履修不可。総合研究棟D117で行う。要望があれば英語で授業。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN2621	デザインイノベーション論	1	1.0	2・3	春AB	金3	5C513	山田 博之	デザインにおけるイノベーションについて事例を通して学習し、プロジェクトマネジメントの観点からデザインを行うためのスキルを養う。	実務経験教員 対面			芸術専門学群
YBN2641	デザイン評価と実験研究	1	1.0	3	春AB	火4	5C513	索米亜	デザインを評価するには何をすれば良いのかを討議するために、実験的設計方法、心理指標、行動指標、生理指標に基づいたデザイン評価の方法について講義する。	2022年度までの「デザイン評価論」と一部相当。実務経験教員 対面授業は主に日本語で行うが、要望によって英語も併用する。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN2661	デザイン材料技術論	1	1.0	2	秋BC	水6		伊藤 節	プロダクトデザインにおける材料と生産工法にフォーカスし、プラスチック、金属、ガラス、木、紙と石など、多様な材料と工法の現状について講義する。	2022年度までの「生産システムデザイン論」の内容に相当。実務経験教員 オンライン(オンデマンド型)授業は主に日本語で行うが、要望によって英語も併用する。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN2902	ダイナミックインタラクションデザイン演習	2	1.0	2	秋AB	火3	5C203	李 昇姫, 村上 史明	情報・プロダクト・メディアアートを融合した、オブジェによるインタラクション設計の基礎を習う。センサによるハイテック電子技術や形の素材の仕組みを利用したローテックによるインタラクション設計を同時に行う。	要望があれば英語で授業 対面 ミュースズガーデン及び5C203で実施	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN2933	インターンシップA(情報・プロダクトデザイン)	3	1.0	3	秋C	応談		内山 俊朗	情報・プロダクトデザインに関する実践的環境について、現場環境に就いて、実際のデザイン実務について実習する。内外の企業や実践的プロジェクトにおける実習やインターンシップの機会も活用して、デザインの目的やプロセスを体験として修得する。	実務経験教員 対面 実習やインターンシップは、個々の学生が学外で実施する。学内の報告会は、対面で実施する。	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBN2943	インターンシップB(情報・プロダクトデザイン)	3	1.0	4	秋C	応談		内山 俊朗	情報・プロダクトデザインに関する実践的環境について、現場環境に就いて、実際のデザイン実務について実習する。内外の企業や実践的プロジェクトにおける実習やインターンシップの機会も活用して、デザインの目的やプロセスを体験として修得する。	実務経験教員 対面 実習やインターンシップは、個々の学生が学外で実施する。学内の報告会は、対面で実施する。	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBN3372	デザイン系企業研究	2	3.0	3	秋AB	火4-6		内山 俊朗	情報・プロダクトデザインに関する企業について、情報収集、ディスカッションを行う。また、ポートフォリオを作成する。	総合研究棟D211で行う。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

専門科目(環境デザイン領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設
YBP0222	デザイン演習2-B	2	1.0	2	春B	木4,5	6A306, 6A308	菅野 圭祐	都市公園において周辺景観と応答した小建築を設計する。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBP0262	デザイン演習6-B	2	1.0	2	秋C	木4,5	6A306, 6A308	藤田 直子	都市または農山漁村における野外空間や施設にかかわる構想・計画・設計に関する一連の思考方法、表現手法の習得	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBP0332	環境デザイン演習A	2	3.0	3	春AB	金4-6	6A302, 6A303, 6A308	野中 勝利	文化施設の建築設計を含む都市公園のデザインに関する計画・設計の演習を行う。	環境デザイン演習1から科目名変更(2023年度より)。2022年度までに環境デザイン演習1の単位を修得した者は履修ができない。実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設
YBP0342	環境デザイン演習B	2	3.0	3	春C夏季休業中	金4-6, 集中	6A302, 6A303, 6A308	菅野 圭祐	エコミュージアムの拠点施設に関する計画・設計の演習を行う。	2022年度までに環境・建築デザイン演習の単位を修得した者は履修ができない。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBP0352	環境デザイン演習C	2	3.0	3	秋AB	金4-6	6A302, 6A303, 6A308	橋本 剛	自然環境と調和した建築物(公共施設)の計画と設計の演習を行う。具体的な地域を設計対象として取り上げ、その地域の現状・課題・環境デザインのポテンシャルを整理・分析し、自然環境と調和した建築物(公共施設)の計画・設計の提案を行う。	環境デザイン演習2から科目名変更(2023年度より)。2022年度までに環境デザイン演習2の単位を修得した者は履修ができない。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBP2831	地域まちづくり論	1	2.0	2	春AB	月3,4	5C308	菅野 圭祐	地域コミュニティが主導して建築・都市・地域の空間的・社会的な諸課題に取り組むまちづくりについて、どのような方法、プロセス、体制で住環境の改善や地域のマネジメントが進められてきたのか、国内外の活動事例をもとに、その理論と実践を学ぶ。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBP2922	学外演習(環境デザイン)	2	1.0	3	通年	随時		野中 勝利, 藤田直子, 橋本 剛, 菅野 圭祐	学外の著名な環境・建築デザインの現場を訪ね、見学を行い、デザインの過程・現状・文化などを体験的に学ぶ。	実務経験教員 対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBP2943	インターンシップ(環境デザイン)	3	1.0	3	秋ABC	随時		橋本 剛	企業やデザイン事務所等において、その専門とするデザインプロセスの実験を体験・習得する。	実務経験教員 対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBP3301	都市デザイン論	1	2.0	3	秋AB	木4,5	5C407	野中 勝利, 真野洋介	都市や建築にかかわる様々な課題が、近代の都市づくりの中でどのような過程を経てきたのか、そして現代における建築・都市空間の計画とデザインの方法と技術について、国内外の事例の解説を通して、その理論と実践とを講述する。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBP3401	ランドスケープデザイン論	1	2.0	2	秋AB	月5,6	5C307	藤田 直子	ランドスケープデザインの系譜を学ぶとともに、最新の国内・海外におけるランドスケープデザインやプランニングの実践例を知ることで、自然域から都市域まで様々な場におけるランドスケープの構造・機能・変化過程を適切に理解しデザインする理論を修得する。	対面			芸術専門学群

専門科目(建築デザイン領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設
YB00212	デザイン演習1-B	2	1.0	2	春A	木4,5	6A306, 6A308	山田 協太	環境・建築の各デザイン分野の基礎について、住宅の設計演習を通して学ぶ。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YB00252	デザイン演習5-B	2	1.0	2	秋B	木4,5	6A306, 6A308	花里 俊廣	環境・建築の各デザイン分野の基礎について、小規模施設の設計演習を通して学ぶ。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YB00342	建築デザイン演習A	2	3.0	3	春AB	金4-6	6A302, 6A303, 6A308	花里 俊廣	集合住宅に関する計画・設計の演習を行う。	建築デザイン演習1から科目名変更(2023年度より)。2022年度までに建築デザイン演習1の単位を修得した者は履修できない。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YB00352	建築デザイン演習B	2	3.0	3	春C夏季休業中	金4-6	6A302, 6A303, 6A308	山田 協太	フィールドワークに基づき計画・設計の演習を行う。	日本語と英語を併用します。 実務経験教員 対面 2022年度までに環境・建築デザイン演習の単位を修得した者は履修できない。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YB00362	建築デザイン演習C	2	3.0	3	秋AB	金4-6	6A302, 6A303, 6A308	加藤 研	公共施設に関する計画・設計の演習を行う。	建築デザイン演習2から科目名変更(2023年度より)。2022年度までに建築デザイン演習2の単位を修得した者は履修できない。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YB00372	建築デザイン演習D	2	3.0	3	秋C	木4-6, 集中	6A302, 6A303, 6A308	辻 泰岳	ミュージアムやギャラリー等の設計とかわかる演習。	建築デザイン演習3から科目名変更(2023年度より)。2022年度までに建築デザイン演習3の単位を修得した者は履修できない。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YB00411	世界建築史	1	2.0	3	春AB	水1,2	5C508	山田 協太	先史時代から近世に至る建築の展開をグローバルな視点で捉える。ヴァオキニラー建築、イスラム、ヒンドゥー・仏教・中華、日本、のそれぞれの建築の展開を時系列に沿って学ぶとともに、地域と文化を横断する建築の同時代的運動関係を学ぶ。建築の歴史を学ぶことにより、現代社会に求められる建築文化の新たな視点を見出す。	実務経験教員 対面			芸術専門学群
YB00821	建築材料論	1	2.0	2・3	春AB	水5,6	5C416	中田 清史, 加藤 研	建築物を構成する構造材料(コンクリート、木材、鋼材)、仕上げ材料、機能性材料の特性及び使用部位において要求される機能・性能とそれらに呼応する性質を学習する。また、建築材料に関連する建築生産行為全般の最新の話題を取り上げ、建築材料に関する幅広い知識を習得する。	受講者数の上限を70名とする 受講希望者数が上限を越えた場合は受講できないことがある 西暦偶数年度開講。 対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBQ2922	学外演習(建築デザイン)	2	1.0	3	秋ABC	随時		花里 俊廣, 加藤 研, 山田 協太, 辻 泰岳	学外の著名な環境・建築デザインの現場を訪ね、見学を行い、デザインの過程・現状・文化などを体験的に学ぶ。	実務経験教員 対面	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBQ2943	インターンシップ(建築デザイン)	3	1.0	3	通年	随時		花里 俊廣, 山田 協太	企業やデザイン事務所等において、その専門とするデザインプロセスの実験を体験・習得する。履修する場合には、担当教員にあらかじめ相談すること。	実務経験教員 対面 個々の学生が学外で実施する。	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBQ3601	建築設計論	1	2.0	3	春AB	月5,6	5C412	加藤 研	住宅論、建築論、都市論を題材に、都市や周辺環境への観察をいかに建築として定着させるかを、建築設計論として考察する。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBQ3811	建築環境計画論	1	2.0	3	春AB	火4,5	5C406	橋本 剛	建築・都市における熱・空気環境、光・視環境、音環境、水環境を対象とした環境計画を行うために必要な基礎的事項を取得し、建築設計・都市計画に応用できるようにする。	YBQ3831建築設備計画演習と併せて履修することが望ましい。 実務経験教員 対面			芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設
YBQ3831	建築設備計画演習	1	2.0	3	秋AB	火4, 5	5C413	橋本 剛	建築・都市における熱・空気環境、光・視環境、水環境と建築設備(空調設備、照明設備など)との関係について、演習により基礎的事項を習得し、建築設計・都市計画に応用できるようにする。	YBQ3811建築環境計画論と併せて履修することが望ましい。芸術専門学群の学生に限る。対面			芸術専門学群
YBQ4041	建築通史	1	1.0	2	春C	火5, 6	5C616	辻 泰岳	古代から近代に至る西洋建築の歴史を講述する。	実務経験教員、対面			芸術専門学群
YBQ4051	現代デザイン論	1	1.0	2	秋A	火5, 6	5C406	辻 泰岳	日本の近現代のデザイン運動について講述する。	実務経験教員、対面			芸術専門学群
YBQ4061	建築計画論	1	2.0	2	春AB	火3, 4	5C316	花里 俊廣	建築を計画するのに必要な知識を得るため、建物や場所がどのように機能し、意味を持つのか、人間の行動や社会的側面から考察する。特に、現代の住宅・集合住宅、インテリア、住宅の歴史などに焦点を絞って講述する。	実務経験教員、対面			芸術専門学群
YBQ4201	建築構法論	1	2.0	3	秋AB	月4, 5	5C507	加藤 研	建築空間を実現する上での様々な構法について、代表的な構法である木構造、鉄骨構造、鉄筋コンクリート構造を取り上げ、それぞれの構造材料の特性と空間架構の可能性について講述する。特に現代において様々な試みられている新しい構法の事例についても紹介する。	実務経験教員、対面			芸術専門学群
YBQ4202	建築構法論演習	2	1.0	3	春C	月3, 4	5C307	加藤 研	詳細図の製図を行い、構造・屋根・床・壁・開口部など建築物の各部ディテールの設計方法を習得する。	建築設計を行う授業を履修済で、製図の経験があることが望ましい。実務経験教員、対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

専門科目(共通)													
科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設
Y610511	構成オムニバス講座I	1	1.5	1	春ABC	随時		齋藤 敏寿, 田中佐代子, 原 忠信, 宮原 克人, 山本早里, 小野 裕子, 上浦 佑太, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick, 大友 邦子	構成専攻の諸領域を紹介する意味で、全教員がそれぞれの研究内容について論じる。	2018年度入学以前の芸術専門学群構成専攻に限る。次年度以降開講終了予定。主専攻必修科目、オンライン(同時双方向型)	△	本学大学院に在籍する者又は本学出身者に限る	芸術専門学群
Y610521	構成オムニバス講座II	1	1.5	1	秋ABC	随時		齋藤 敏寿, 田中佐代子, 原 忠信, 宮原 克人, 山本早里, 小野 裕子, 上浦 佑太, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick, 大友 邦子	構成専攻の諸領域を紹介する意味で、全教員がそれぞれの研究内容について論じる。	2018年度入学以前の芸術専門学群構成専攻に限る。次年度以降開講終了予定。主専攻必修科目、オンライン(オンデマンド型)	△	本学大学院に在籍する者又は本学出身者に限る	芸術専門学群
Y621912	構成特別演習I	2	1.5	3	春ABC秋A	随時		齋藤 敏寿, 田中佐代子, 原 忠信, 宮原 克人, 山本早里, 小野 裕子, 上浦 佑太, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick, 大友 邦子	これまでに修得した構成の理論と実技を総合し、各自のテーマに基づいた発展的演習を行う。	2018年度入学以前の芸術専門学群構成専攻に限る。次年度以降開講終了予定。主専攻必修科目、対面(オンライン併用型) 1. 教室や施設の利用が必要な受講生は指導教員に相談することとし、その教員の立ち会いのもとで使用させる。 2. 受講生が全員が出席する発表会(9月下旬)はオンラインで実施する。	△	本学大学院に在籍する者又は本学出身者に限る	芸術専門学群
Y621922	構成特別演習II	2	1.5	3	秋BC	随時		齋藤 敏寿, 田中佐代子, 原 忠信, 宮原 克人, 山本早里, 小野 裕子, 上浦 佑太, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick, 大友 邦子	これまでに修得した構成の理論と実技を総合し、各自のテーマに基づいた発展的演習を行う。	2018年度入学以前の芸術専門学群構成専攻に限る。次年度以降開講終了予定。主専攻必修科目、対面(オンライン併用型) 1. 教室や施設の利用が必要な受講生は指導教員に相談することとし、その教員の立ち会いのもとで使用させる。 2. 受講生が全員が出席する発表会(12月上旬)はオンラインで実施する。	△	本学大学院に在籍する者又は本学出身者に限る	芸術専門学群
YBX2001	絵画技法論	1	1.0	2	春AB	金1	5C302	仏山 輝美, 福満 正志郎, 山本 浩之	油彩画、アクリル画、日本画制作における諸技法と材料について解説する。	原則、洋画領域もしくは日本画領域に進級する予定の芸術専門学生を受講対象としている。実務経験教員、対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX2431	芸術解剖学-I	1	1.0	3・4	春AB	金1	5C506	足立 和隆	骨格系、筋系を中心に身体形態や構造などについて述べてとともに、それらが体表からどのように観察され、実際の作例にどのように表現されているかについて解説する。	西暦偶数年度開講。対面 2024年度限り			芸術専門学群
YBX2441	芸術解剖学-II	1	1.0	3・4	秋AB	火6	5C216	足立 和隆	骨格系、筋系を中心に身体形態や構造などについて述べてとともに、それらが体表からどのように観察され、実際の作例にどのように表現されているかについて解説する。	「芸術解剖学-I」を履修済みであること 西暦偶数年度開講。対面 2024年度限り			芸術専門学群
YBX3812	拡張表現スタジオ1-A	2	1.0	1	春C	金3, 4	5C203	原 忠信	散文タイプグラフィの課題制作を通してデザインシステムの考え方や表現方法を学ぶ。	2019年度以降の入学者に限る。旧構成基礎演習の卒業生は、読み替え科目として履修可 実務経験教員、対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX3822	拡張表現スタジオ1-B	2	1.0	1	秋A	金3, 4	5C203	上浦 佑太	アクリル絵の具による平面構成やケント紙を使った立体構成などを通して、色・形の基本的なバランス感覚を養う。	実務経験教員、対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設
YBX3832	拡張表現スタジオ1-C	2	1.0	1	秋B	金3,4	工房C113	宮原 克人	木材などの自然素材を用いた課題制作を通して、立体造形の表現方法を学ぶ。	人数制限あり 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX3902	拡張表現スタジオ2	2	2.0	2	秋ABC	随時		田中 佐代子, 山本早里, 大友 邦子, 齋藤 敏寿, 原 忠信, 宮原 克人, 小野 裕子, 上浦 佑太, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick	拡張表現スタジオのガイダンスとこれまでに各自が行ってきた制作・研究活動の作品や成果としてポートフォリオを作成する。	2019年度以降の入学者に限る。 実務経験教員、オンライン(オンデマンド型)	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX3912	拡張表現スタジオ3	2	2.0	3	秋ABC	随時	6A208	齋藤 敏寿, 田中佐代子, 原 忠信, 宮原 克人, 山本早里, 小野 裕子, 上浦 佑太, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick, 大友 邦子	3年次までの研究成果として作品やプレゼンボード等を制作し、年度末に展覧会を実施する。全期中、VD、工芸、構成、総合造形の4領域の教員が展示に対して講評する。	2019年度以降の入学者に限る。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX3932	拡張表現スタジオ4A	2	1.0	4	春ABC	随時	6A208	齋藤 敏寿, 田中佐代子, 原 忠信, 宮原 克人, 山本早里, 小野 裕子, 上浦 佑太, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick, 大友 邦子	卒業制作のプランについてプレゼンテーションを行う。	2019年度以降の入学者に限る。拡張表現スタジオ3を履修していること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX3942	拡張表現スタジオ4B	2	1.0	4	秋ABC	随時	6A208	齋藤 敏寿, 田中佐代子, 原 忠信, 宮原 克人, 山本早里, 小野 裕子, 上浦 佑太, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick, 大友 邦子	卒業制作を展示しプレゼンテーションを行う。	2019年度以降の入学者に限る。拡張表現スタジオ3を履修していること。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX4012	デザイン基礎演習1	2	2.0	1	春AB	金5,6	5C206	内山 俊朗	立体造形物の表示並びにプレゼンテーションの基礎についての演習を行う。	情報・プロダクト・環境・建築デザイン領域志望者向け専門科目 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX4052	デザイン基礎演習2-I	2	1.0	1	秋A	金5,6	5C206	藤田 直子	ランドスケープの計画・表現の基礎についての演習	情報・プロダクト・環境・建築デザイン領域志望者向け専門科目 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX4062	デザイン基礎演習2-II	2	1.0	1	秋B	金5,6	5C206	辻 泰岳	景観に配慮した建築・都市空間の計画・表現の基礎についての演習。	情報・プロダクト・環境・建築デザイン領域志望者向け専門科目 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX4302	デザイン演習3	2	1.0	2	春C	木4,5	6A306, 6A308	小山 慎一, 加藤 研	デザインの実践的課題を設定し、コンセプト立案からモデル試作までのデザイン制作の演習を行う。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX4402	デザイン演習4	2	1.0	2	秋A	木4,5	6A306, 6A308	橋本 剛, 山田 博之	「てらす」をキーワードとしたデザインの実践的課題を設定し、コンセプト立案からモデル試作までのデザイン制作の演習を行う。	実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX4812	アート・デザインプロデュース演習1	2	1.0	1-4	春AB	応談	6A302, 6A303, 6A308	菅野 圭祐, 原 忠信, 山田 協太, 藤田 直子, MCLEOD Roderick	多様な学生のチームが地域や大学の協働者とともにアート・デザインの手法を用いた地域貢献・大学貢献を実践的に行う。	教室は6A308の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の木曜18:15より6A308で行う。詳しくは掲示を参照のこと。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX4822	アート・デザインプロデュース演習2	2	1.0	1-4	春C秋A	応談		菅野 圭祐, 原 忠信, 山田 協太, 藤田 直子, MCLEOD Roderick	多様な学生のチームが地域や大学の協働者とともにアート・デザインの手法を用いた地域貢献・大学貢献を実践的に行う。	教室は6A308の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の木曜18:15より6A308で行う。詳しくは掲示を参照のこと。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX4832	アート・デザインプロデュース演習3	2	1.0	1-4	秋BC	応談		菅野 圭祐, 原 忠信, 山田 協太, 藤田 直子, MCLEOD Roderick	多様な学生のチームが地域や大学の協働者とともにアート・デザインの手法を用いた地域貢献・大学貢献を実践的に行う。	教室は6A308の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の木曜18:15より6A308で行う。詳しくは掲示を参照のこと。 実務経験教員 対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群